～『手引き』改訂に伴うテスト問題修正に関するお知らせ～

『手引き』が変更されたことで、模試の内容が、記載内容にそぐわないものができています。実際の試験で出題された場合に、誤答する可能性のある部分をまとめましたので、該当箇所をご確認ください。

●ココデル虎の巻 模擬試験

＜第 2 回　設問集＞

第 3 章　問 17

選択肢　ａの記述

～まれに重篤な副作用として、肝機能障害を生じることが知られている。

【修正】

削除

＜第 2 回　解説書＞

第 4 章　問 14

選択肢　ｄの解説

特定保健用食品と栄養機能食品を総称して「保健機能食品」という。

【修正】

特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品を総称して「保健機能食品」という。

第 5 章　問 11

「医薬品医療機器情報提供ホームページ」に掲載されている情報に関する記述

【修正】

○ 厚生労働省が製造販売業者等に指示した緊急安全性情報、「使用上の注意」の改訂情報

○ 製造販売業者等や医療機関等から報告された、医薬品による副作用が疑われる症例情報

○ 医薬品の承認情報

○ 医薬品等の製品回収に関する情報

○ 一般用医薬品・要指導医薬品の添付文書情報

○ 患者向医薬品ガイド・くすりのしおり

○ その他、厚生労働省が医薬品等の安全性について発表した資料

※次ページへ続く

＜第３回　設問集＞

第３章　問４

選択肢　３の記述

～一般用医薬品には、小児向けの製品はない。 【修正】 ～一般用医薬品においては、15 歳未満の小児に対しては、いかなる場合も使用してはならない。

第５章　問９

選択肢　ｂの記述

～適宜（てきぎ）すみやかに報告書を厚生労働省に送付することとされている。 【修正】 ～適宜（てきぎ）すみやかに報告書を総合機構に送付することとされている。